

## 平成 27 年度まちづくり懇談会会議録【六郷地区】

日 時 平成 27 年 11 月 27 日（金） 19：00～20：20  
会 場 文化会館アエル小ホール  
参加者 126 人

※「今後のまちづくりについて ～人口減少社会への対応～」と題した説明のあと、参加者の皆さまとの懇談（質疑応答）に入りました。

※会場からのご意見・ご質問

### 「①菊川市まち・ひと・しごと 創生総合戦略」についての所感・ご意見

#### ●自治会長

市は、六郷地区に工業団地を造成して、市内外から工場を積極的に誘致してきました。その結果、市外から移住してきた方々が増え、六郷地区に活気が出ました。その最たる例が青葉台です。しかし、40 年経過した現在、その頃に移住してきた方々の子どもは地方へ行ってしまい、青葉台は高齢者が多く住む地域となっています。そこで、市民が地元の企業で働き、市外から働きに来ている方に定住していただける施策をお願いしたいです。

また、消防団関連についてもお願いがあります。六郷地区に多くの寮があり、消防団の入団基準に該当する方が多くいます。その方々に消防団に入っていただけのような、さらに、定住していただけるような施策も併せてお願いします。

定住に関して申し上げれば、成人式の際に市内の企業を紹介することも 1 つの手段だと思っております。事あるごとに市内の企業の良さを PR することで、若者の市内の企業への就職、ひいては菊川市への定住につながっていくのではないかと考えています。

市が行っている新生児出産祝い金事業についてですが、定住化を促進するためにも、近隣市町と差異を図れるような制度になるよう精査をお願いします。

六郷地区センターの移転についてですが、移転に伴い、地区センターと六郷小学校を一体化できればと考えております。一体化することで、小学生と高齢者とが関わる機会が増え、地域の活気につながると思っております。

#### ○市長からの回答

平成 27 年度は、魅力・安心・活力の 3 つをキーワードにまちづくりを進めています。まず「魅力」を子育てと教育と設定しました。ここ数年間は、将来を

担う人材への投資に力をいれてきました。その成果かは定かではありませんが、平成27年4月以降は20代、30代の人々が菊川市に転入してきているという明確なデータが出ています。タブレット教育など特徴がある教育はひとつの魅力であると認識しています。

2つ目の「安心」につきましては、大雨や地震、原子力発電などの災害に強いまちを目指しています。これらに関連しまして、自治会長様からお話がありました消防団についてですが、確保が大変難しい状況となっております。現在、多くの皆様に消防団への入団を呼びかけさせていただいております。

3つ目の「活力」ですが、これは商業・工業・農業がバランスの取れたまちづくりを進めていくことです。社会資本の整備もここに含まれます。さまざまなご意見やご要望がございますが、職員も限られた財源の中で、これら3つの柱を中心に進めておりますのでご理解のほどよろしく申し上げます。

#### ○企画財政部長からの回答

地方創生の総合戦略は、人口減少をいかに食い止めていくか、または行政が、人口が減少した社会をいかに適応していくかを考えていくものです。私どもは、この戦略を作成していくにあたり、子育て支援と産業の振興が大きな柱であると思っております。子育て支援は、「抜群な子育て環境で家族が幸せに暮らせるまち」として取り組んで参ります。主に自然動態に関連する戦略です。一時保育等の利便性の向上や、新生児出生祝い金などが挙げられます。

続きまして、産業振興ですが、「贅沢な自然環境と夢あるしごと生きがいのあるまち」として取り組んで参ります。こちらの方は主に社会動態に関連する戦略です。企業誘致やUターン、Iターンなどが挙げられます。また、菊川市では民間の投資により住宅団地が増えてきていることもあり、来年度以降、住宅取得の補助制度も新設していきたいと思っております。

次に、地区自治会長様からご意見いただいた特色ある施策についてですが、現状をご説明しますと、1,700を超える自治体が、「地方が成長する活力を取り戻し、人口減少を克服する」という基本目標のもと地方版総合戦略を作成することになっています。菊川市といたしましても、この戦略に特色をもたせるかを重視して作成いたしました。菊川市の強み、長所、特徴などを前面に出しました。例えば、子育て支援が進んでいる部分や豊かな自然環境が残っている部分などです。今後も、より特色ある施策を考えていく上で、市民の皆様からご意見をいただければと思っております。

#### ○建設経済部長からの回答

成人式の際に、地元企業の求人情報を紹介するのはいかがかというご意見を

いただきましたが、成人式に出席する人は、まだ就職活動をするには時間があります。市としましては、来年度以降になりますが、市のホームページで市内企業の求人情報を掲載する取り組みを進めようと考えております。併せまして、成人式に出席した人に、市のホームページを紹介するのも一つの手段であると思っております。

次に、市外から転入してもらうための施策としては、次年度からを予定しておりますが、住宅取得補助制度を考えております。新居や中古住宅を建てる人の援助することによって市内に住んでくれる人が増えてくれればと考えております。

#### ○総務部長からの回答

六郷地区センターの建て替えについてですが、現在、六郷地区自治会長会から、六郷地区センターの六郷小学校敷地内への新築移転の要望をいただいております。現六郷地区センターは、昭和54年度に旧耐震基準により建築されたものであり、老朽化も進んでいることから建て替えの必要性を感じております。

現在の状況としましては、課題を整理するとともにどのような対応をしていくべきか関係課で検討を進めているところです。また、来年度、公共施設等総合管理計画の策定をし、今後の公共施設に関する方針を決定しようと考えております。六郷地区センターの新設もこの方針を基に進めていくこととなります。今後、地域の皆さまや関係者の皆様にご意見をいただき、検討していきたいと考えておりますのでよろしくお願い申し上げます。

#### 「②菊川市の公共施設のこれから」についての所感・ご意見

ご意見なし

(閉会：20：20)